

サポーターズタイムズ Supporters Times



秋葉けんやサポーターズ事務所
自由民主党宮城県衆議院比例区第一支部
〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057

衆議院議員 秋葉 けんや 政策・活動レポート

購読料 年額6,000円
編集 集 (株)アクトジャパン

信頼の回復に向けて

『政治家も役人も信用できない』。そうした国民の皆さんの不信の声を、私は、今、率直に受け止めています。国民の皆さんの信頼なくしては、どのような立派な政策も実現できません。皆さんから信頼されるように、よい政策を実現するよう、一生懸命やっていく覚悟です。』

福田総理は就任後このように述べ、まずは信頼回復の重要性を力説しましたが、私自身もまったく同感です。

先の参院選で自民党が大敗を喫した最大の要因も、「年金問題」によって行政の信頼が失墜し、加えて、事務所費の不透明な支出実態に端を発した一連の「政治とカネの問題」によって政治家不信となり、大きく国民の信頼を失ったことにあります。

このため今臨時国会では、政治資金規正法を改正し、透明性を高めてガラス張りの運用を実現したいと取り組んできました。ようやく与党案がまとまりましたが、1円以上の領収書の添付は義務付けたものの、その公開については制約的になっているため、不満であり、最終的に全面公開するよう訴えています。

政治の信頼回復の重要性に思いを馳せる時、私はいつもジェームス・スチュワートが主演した古い映画『スミス都へ行く』を思い出します。都とは首都ワシントンDCのこと、上院議員の死去で後釜に据えられた青年スミスが、同じ地元の議員ペインと州の利権を牛耳るボスとの癒着に気づき、その不正を暴こうとしますが、怒ったペインはあろうことかスミスに汚職の嫌疑をかけます。

スミスは絶望し郷里へ帰ろうとしますが、「人民の人民による人民のための政府は滅びることなからん」と刻まれたリンカーン像の前で、スミスを女性秘書が励まします。「リンカーンにも敵がたくさんいたわ。でも彼らは、バカみたいに頑張った。そのバカが世の中を良くしてきたのよ。あなたの常識的な正義感こそ、この国に必要なのよ」。

議会に戻ったスミスは、不正を暴くため、勇気に満ちた演説を始めます。一昼夜に及ぶ真摯な演説の姿に、最後にはペインが折れて、、、と、ざっとこんなストーリーです。理想の実現ために、最後まで頑張ることが政治の原点です。バカみたいに頑張ること、スミスに負けないよう、安易な妥協を許さず、常に最善の政策を目指してトライして参ります。



わかりやすい身近な政治を実現するため、国会議員になってからも、毎週月曜日早朝2時間の街頭演説を続けています。

総務大臣政務官
衆議院議員

秋葉 賢也



格差を是正し、公正な社会の実現に取り組めます！

ふるさとへの恩返し、「ふるさと納税」を実現します！

都市部と地方部との税収格差、地方の疲弊を是正するため、居住地のある自治体に納めている住民税の一部を他の自治体に納める制度創設について検討を進めている総務相の諮問機関『ふるさと納税研究会』は、次のような『ふるさと納税』構想を明らかにしました。

- ① 納税者が居住地以外の自治体に5000円以上寄付した場合、5000円から超過した寄付金額が住民税額から差引きかれます（税額控除）。
- ② 対象となる寄付額の最大額は住民税の1割。もっとも、寄付金の内5000円は、手数料として控除対象に含まれません。



例えば、年間30万円の住民税を納めている方は、1割となる3万円に手数料にあたる5千円を加えた3万5千円を寄付した場合、3万円が税額控除されることとなります！

税制面における地域格差の是正のため、『ふるさと納税』の実現を含む地方税体系の再構築に取り組んで参ります！

改正入札談合関与行為防止法が施行されました！

国、地方公共団体等の職員が談合に関与する、いわゆる「官製談合事件」が続発する中で、官製談合の防止の徹底を図るため、昨年12月に議員立法として『改正入札談合関与行為防止法』が成立し、本年3月14日から施行されています。改正法のポイントは次の通りです。

- ① 発注機関職員が、談合を唆す等の入札等の公正を害する行為を行った場合、5年以下の懲役又は250万円以下の罰金に処せられます（刑罰規定の創設）
- ② 入札談合等の関与行為の範囲が拡大され、特定の入札談合等を容易にする目的でこれを幫助（ほうじょ）する行為も、刑罰の対象に加えられました。ただし、地場産業の振興や中小企業対策といった一般的な政策目的の下で行われる発注方法の選定は、入札談合等関与行為には含まれません。
- ③ 入札談合等関与行為にかかる職員の損害賠償及び懲戒事由に関する調査結果の公表が義務付けられました。

議員立法で、より良い公正な社会づくりを実現いたします！

社会保険庁が解体・分割されます！

いわゆる5000万件の統合されていない年金記録問題をはじめ、職員による年金の着服・横領事件など、次々と明るみに出る社会保険庁の不祥事は、国民の皆さんの年金に対する不信感や怒りを増大させています。そこで、今年6月、議員立法として成立したのが「社会保険庁改革関連法」です。ポイントは次の通りです。

- ① 社会保険庁を廃止し、次のような新組織が創設されます。
 - 平成22年1月 日本年金機構（公的年金の運営業務を担当）
 - 平成20年10月 全国健康保険協会（健康保険事業を担当）
- ② 職員は公務員でなくなります。
新たな法人の職員は非公務員となり、能力と実績に基づく人事管理で職員の意識改革を徹底します。
- ③ 仕事の仕方を変え、サービス向上を図ります。
旧式のコンピューターシステムの刷新、各種のチェック体制の強化、事務処理の集約化・外部委託化など事業の適正かつ効率的な実施を図り、利用者に分かりやすいお知らせ、電話相談、インターネットでの情報提供など、サービスの向上を図ります。

これにより、国が担う業務は、①公的年金の財政責任・運営責任（厚生労働省本省）、②保険医療機関の指導監督（地方厚生局）、③悪質な滞納者への強制徴収（国税庁）に限定されます。

国民の皆さんの年金に対する信頼を回復するために、組織改革に全力を尽くします！

「CEATEC JAPAN」を視察!

10月2日(火)～6日(土)迄5日間の会期で、幕張メッセにおいて開催された「CEATEC JAPAN」を、総務大臣政務官として視察して参りました。

「CEATEC JAPAN」は、Combined Exhibition of Advanced Technologies JAPANの略語で、2000年以降毎年開催されている情報通信・映像分野でのアジア最大級の展示会を指します。今回の展示会での国内企業各社の力点は薄型テレビに置かれており、特に、ソニーのブースに展示されていた、厚さ3ミリの有機EL(エレクトロ・ルミネッセンス)テレビ(11型)は、その薄さにも拘らず、高鮮度の画像を提供しており、ソニーの技術水準の高さに感銘を受けました。



特急「ひばり」仙台行き列車の直前に

鉄道博物館開館式に出席致しました!

10月9日、さいたま市に設立された「鉄道博物館」の開館式が開催され、出席致しました。開館式では、東日本旅客鉄道株式会社の清野智社長と久しぶりにお会いすることができました。この博物館では、実物展示車両36両、鉄道をテーマとしたHOゲージで日本最大の模型鉄道ジオラマ、5種類の運転シューミレーター、そして鉄道の仕組みを体験できるゾーンなど、年齢を問わず、楽しむことができます。また、JR大宮駅から埼玉新都市交通ニューシャトルにて1駅の「鉄道博物館前」で下車し、徒歩1分と交通の便も恵まれています。

機会がありましたら、是非一度、ご家族で「鉄道博物館」を訪れてみてはいかがでしょうか?

次の通常国会で「多選限法」の成立を目指します!

地方自治を実現するため、首長の多選禁止に関する自治体の決定を尊重すべきという自説を国政で貫きます!

全国初の多選禁止条例 国会議員は関心薄く

全国初の知事多選禁止案、機運が盛り上がったのは、見送られてきたが、今年五月に神奈川県で制定された。昨年あたりから、堀原拓児、岩手県、や佐藤栄佐久氏、自治法などの改正が必要に、で不祥事が表面化したこと、多選制の議論の行、が大きかった。

方、中央政界が揺るごに、それでも地方自治体の対応は、福田康夫首相は十日、強制力を持たせざるには地方自治法を改正しなければならぬ、と述べた。これは、憲法上の、選挙権の自由、など、兼ね合いもあって法制化が、広がるのを防ぐのが現実だ。

「候補者の自由」など、秋葉野也衆院議員(自民)の発言は、選挙に集中し、議員は、推進派の、自民党は地方の決定を、後押しする責任を、担うべきだ、と意気込み、

2007年10月11日「日本経済新聞」朝刊

行政相談状況を視察!

東京駅八重洲地下街に設置されている行政相談所を総務大臣政務官として訪れ、行政相談状況を視察致しました。視察日は秋の行政相談週間にあたり、国民の皆様へ行政相談制度を広く知って戴くための行事やPRを集中的に行っておりました。東京一日合同相談所では、元宝塚歌劇団の男役トップスターで、現在、女優として活躍されている「貴城けい」さんを、一日所長にお迎えし、国民の皆さんに関心を持って頂くよう努めると同時に、東京法務局、東京国税局、警視庁等、国民生活に関係ある15の機関が参加する行政相談が行われました。



(一日所長を務める貴城けいさんを囲んで)

党改革実行本部の主旨としてとりまとめた首長(知事、政令市長)の4選禁止法案を来春の通常国会には議員立法として提出します。

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!

大臣政務官の英文表記は、 Parliamentary Secretary?

大臣政務官の英文表記は、外務省を除く全省で、これまで、Parliamentary Secretary と表記されてきました。秋葉代議士は、この英文表記が大臣政務官の実態に即していないことに疑問を投げかけ、増田総務大臣に申し入れをし、総務省における大臣政務官の英文表記として、Vice-Minister が用いられることになりました。



そもそも Parliamentary は、「議会(議院)の」とか「議会の法規慣例に基づいた」という意味で、Secretary は、一般に「秘書」や「事務官」の意味で用いられます。

特に、英国では「次官」の意味で用いられており、Parliamentary Secretary では「政務次官」が適訳です。平成11年の「国会審議の活性化及び政治主導の政策決定システムの確立に関する法律」で権限が小さかった従来の政務次官を廃止し、政策全般から大臣を補佐する副大臣と特定の政策について大臣を補佐する大臣政務官が設けられました。現行の大臣政務官の権限から、形式的な Parliamentary Secretary ではなく、Vice-Minister が適訳といえます。



秋葉けんやと語る会 ～ 国政報告会 ～

(泉区)

11月16日(金) 19時スタート
南中山市民センター(第一会議室)
(仙台市泉区南中山二丁目24-12)
TEL 022-379-4780

(若林区)

11月22日(木) 19時スタート
東六郷コミュニティ・センター
(仙台市若林区二木字山王77番地の2)
TEL 022-289-6091

(宮城野区)

11月30日(金) 19時スタート
東仙台コミュニティ・センター
(仙台市宮城野区東仙台5-32-17)
TEL 022-291-0575

☆お近くの会場へお気軽にお越し下さい。

ラディフェラ駐日マダガスカル全権大使と懇談!

麻布にあるマダガスカル大使館を訪問し、ラディフェラ駐日マダガスカル全権大使とご懇談させて頂きました。昨年8月にアフリカ7カ国を歴訪した際に訪れましたが、特にマダガスカルはその動植物の美しさ、そしてラヴァルマナナ大統領をはじめとする関係者の皆さんの親日的な対応に触れ、印象に残った国でした。

帰国後、日本とマダガスカルとの友好関係促進に貢献したいと考え、マダガスカル固有種の猿「アイアイ」の仙台市八木山動物園への迎え入れに取組んで参りました。今回の訪問では、来たる10月20日から25日にかけて、仙台市関係者がマダガスカルを訪問しマダガスカル的高等教育科学研究省チンバザ動物公園との間で「アイアイ」の受け入れにつき取り決めを交わすことになったことを、大使にご報告致しました。

残念なことに、ラディフェラ大使は10月末づくで日本を離れ、駐米マダガスカル大使として米国でご活躍されると伺いましたが、「アイアイ」の迎え入れや日本とマダガスカルとの友好関係促進のためにご尽力頂いたラディフェラ大使の今後益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。



トヨタ新工場の宮城県選出の国会議員誘致と
トヨタの張会長



10月20日(土)、サロンドライブの会では、鍋島会長と共に仙台市内の彫刻めぐり散策に和気あいあいと行ってきました。散策後のランチも美味しく、楽しいひと時を過ごしました。